

新型インフルエンザ感染者の市内発生に伴う対応について

6月24日、本市在住の30歳代の男性が新型インフルエンザ患者であることが確認されました。

市では、市民の健康を守るため、国や県、医療機関と連携を密にし、今回の感染経緯等について詳細な調査を行うとともに、全力を挙げて感染拡大防止対策に取り組んでまいります。

今回のケースにおいて、現時点での市の対応は次のとおりとします。

- 1 学校、幼稚園、保育所、福祉施設などの休業等はいりません。
- 2 市立の公共施設（文化施設、スポーツ施設等）については、通常どおり業務を行います。
- 3 イベント・行事等の自粛についても、現時点では要請する段階ではないと考えます。
- 4 今後の感染拡大の状況により、改めて対策を講じる場合はお知らせします。
- 5 市民の皆様へのお願い
 - ① 今回の新型インフルエンザは、季節性インフルエンザに近い症状ですので、冷静な対応をお願いします。
 - ② 日頃から、手洗いやうがいの励行、咳エチケットの徹底など感染予防に努めてください。
 - ③ 新型インフルエンザに感染したリスクのある方は、保健所が健康調査を行います。また、必要に応じ、外出自粛をお願いする場合がありますので、御理解、御協力をお願いします。

平成21年6月24日

高松市新型インフルエンザ対策本部
本部長(高松市長) 大西秀人